

26

APRIL・月

ユダヤ人の10の経済掌握の戦略

創12:1～3 主はアブラムに仰せられた。「あなたは、あなたの生まれ故郷、あなたの父の家を出て、わたしが示す地へ行きなさい。(1)

新344番 信仰もてあゆむ(旧:なし)

- 聖句暗唱_ヤコ4:7
- 聖書通読_IIコリ3-4章

ユダヤ人はタルムードから出た秘密で経済を掌握しました。福音を持つ0.1%の人は、現実にはぶつかるときに聖書を根拠にした答えである別の現実を見なければなりません。聖書のRemnant7人と彼らを助けた産業人イテロ、ラハブ、オバデアはその答えを味わい、契約の証人として立ちました。彼らのように契約の旅程の中にある私が実際のコンテンツを作るためには、何を知るべきでしょうか。

1. 他の人が嫌がること、捨てられたところで献身しなさい!

他の人が嫌がることをするとき、とても低いところから始めて、とても高いところに行く神様の働きを体験します。その始まりが使徒の1章の1、3、8の契約から出る、ただ、唯一性、再創造の祝福と伝道者62の生活です。さらに、現場の捨てられたところで神様の道具6つで献身するとき祈りのコンテンツ、現場のコンテンツを作るようになります。

2. 間違っただけの流れを静かに変えなさい! 9つの流れ

イスラエルと中世の教会、現代の教会は間違っただけの流れに乗っていました。9つの流れの核心^{Key}は目に見えないものです。マルティン・ルターは迫害を受けましたが、その中で静かに隠れて聖書を翻訳しました。このように、問題、葛藤、危機の中に入り込んで生かす献身をするときに間違っただけの流れを変えることができます。

いまは、実際のコンテンツを作らなければなりません。私ができる存在コンテンツ、職業の価値を生かした現場コンテンツ、教会を最優先する教会コンテンツ、職分と職業を通してAll Inコンテンツ、そして、光の経済のための献金コンテンツです。誰も見ることでできない現場に、その答えが隠れています。

契約の祈り

隠れた現場で献身し、契約の証人として立ちますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

Q.

ユダヤ人はどのように経済を掌握したのでしょうか

1. 独立

孤立した状態で誰にも頼らず独立する力を持っていました

2. 事実

徹底的にかつ事実どおり、誠実に進めました

3. 逆の発想

枠を破って反対方向でメッセージを見つけ出しました

4. シナジー

シナジー効果が出る場所に入り込みました

5. 危機

危機を避けずに入り込みました

6. 無競争

戦わずして勝つ無競争に入り込みました

7. 再創造

ただ、唯一性を含んだ再創造を作りました

8. サミット

サミットの座につきました

9. 砂漠

砂漠のようなところに入り込んで、人材を集めるプラットフォームを作りました

10. なぜ

常にその理由を質問しました

反対のコンテンツ — 逆発想

ロマ 16:23 私と全教会との家主であるガイオも、あなたがたによるしくと言っています。市の収入役であるエラストと兄弟クワルトもよるしくと言っています。

新 432 番 さかまく波の暗き夜 (旧 462 番 さかまく波の暗い夜)

- 聖句暗唱_ヤコ 4:7
 聖書通読_II コリ 5-6 章

産業人ガイオは、時代と反対になる発想を持っていました。すべての伝道者を助けるチームを集めたのでした。イエス様の教え山上の垂訓、天国のたとえも、いつも世の中とは反対でした。ペテロとパウロも、反対のコンテンツを見て生かす答えを受けました。私が見るべき反対のコンテンツとは何でしょうか。

1. サミットと歴史の反対コンテンツ

聖書の Remnant と産業人は、世の中のサミットが見る反対のコンテンツを見ました。富強な強大国に来る滅亡と、指導者でない霊的サミットに与えられた祝福を見ました。さらに、経済の中で神様が最も必要とされることを握って用いられました。そして、世の中の歴史の反対であるみことば成就の歴史の中で、神様が備えられた 秘密決死隊、Holy Mason、Remnant Ministry を見て、経済、文化、次世代に光を放ちました。

2. 時刻表と反対のコンテンツ

神様の時刻表に隠されたことを見なければなりません。ロマ 16:25～27 わざわいの中で神様の絶対主権を見て、混乱の中で絶対計画を見て、放棄するしかない状況で絶対契約を握って、病んだ現場をいやす絶対旅程を進むのです。その結果、争う現場に神様の絶対目標を伝えるようになります。

反対のコンテンツを土台とすると、3つのコンテンツを作るようになります。伝道、宣教と黙想、次世代のための教会コンテンツ、神様が与えてくださった祈りの課題に集中して広める祈りのコンテンツ、幕屋、会見の天幕、天幕の奥義を味わう全体教会のためのコンテンツです。いま現場で確認すれば良いのです。

契約の祈り

霊的な目で反対のコンテンツを見て、神様が願われるコンテンツを作りますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

Q.

必ず勝利できる

聖書の中の 10 の奥義とは

1. 独立

ヨセフは誰の助けも受けられないと判断し、世界福音化という確実なコンテンツを握りました。

2. 事実

ヨセフはポティファルが見ても信頼できました。だまらずに事実どおりに行ったからです。

3. 逆発想

ヨセフは奴隷として行ったポティファルの家を最高のものに作り直しました。

4. シナジー

ヨセフは他の人も生かす献身をしました。

5. 危機

ヨセフは投獄される危機をポティファルの家から出る機会としました。

6. 無競争

ヨセフはいつも戦わずに勝つ神様とともにいる力を味わいました。

7. OURS Only, Uniqueness, Re-creation System

ヨセフは行く先々で、ただ、唯一性、再創造のコンテンツを作りました。

8. サミット

ヨセフは常にサミットの座を攻略しました。

9. 砂漠

ヨセフは誰も行かない砂漠のような空いたところに行きました。

10. なぜ?

ヨセフはその理由を常に知っていました。

28

A P R I L・水

あらかじめ見て所有したダビデ

詩 78:70～72 彼は、正しい心で彼らを牧し、英知の手で彼らを導いた。(72)

新 361 番 祈るこのとき (旧 480 番 祈るこのとき)

- 聖句暗唱_ヤコ 4:7
- 聖書通読_IIコリ 7-8 章

Q.

熱心な祈りより
正確に知ってささげる
祈りが重要です。

無条件に熱心にするより、
正確な祈りをささげなければ
なりません。

福音のみことばを握って
祈らなければなりません。
そして、
祈るときに何が起るかは
聖書と現場の証拠を
確認するのです。

祈りに対する信仰ができて、
祈りが始まり
味わうようになるでしょう。

ダビデは確実な祈りのコンテンツを持って、軍人と王として国を生かしました。このように、Remnant たちも確実な祈りのコンテンツを持たなければなりません。ダビデを通して見る、Remnant たちが持つべき祈りのコンテンツは何でしょうか。

1. みことば、祈り刻印

私たちのすべての考えは、心とたましいに刻印されます。悪魔が与えたことを入れてしまうと、悪霊の働きが起こります。しかし、神様のことを入れると聖霊の働きが起こります。ダビデはすでに羊飼いの時からみことばを刻印させ、祈りを刻印させていました。この霊的な状態の中で、すでに王の契約と使命を持っていました。

2. 霊的体験

ダビデはすでに羊飼いをしながら神様を味わう体験をしていました。その重要な霊的体験があったので、ゴリヤテの前に行くときも勝利する確信をして出て行きました。Remnant が普段のときに神様を味わうなら、強い確信を持って勝利することができます。

ダビデが朝と夜に、そして常に祈りを味わったように、Remnant も神様が与えてくださる力を味わうとても幸せな祈りの時間を持つなら、ダビデのように全世界に神様の栄光と力を現すようになるでしょう。

契約の祈り

キリスト、神の国、聖霊の満たしの契約を握って祈りを味わい、最高の霊的な力で世の中を生かす Remnant が立ちますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

29

A P R I L・木

ダビデがあらかじめ味わったこと

詩 23:1 主は私の羊飼い。私は、乏しいことはありません。

新 191 番 日ごとよるこび (旧 427 番 日ごとよるこび)

- 聖句暗唱_ I ペテ 5:7-8
- 聖書通読_IIコリ 9-10 章

Q.

人生を
素晴らしく勝利する
奥義

朝に必ず
神様とともにいる祈りの時間を
持つことです。
みことばを握って
今日の日程を考えるだけでも、
霊的世界では
すごいことが起こります。

1日を締めくくるときに、
みことばの中で力を得て
いやされる時間を持つことです。

この霊的な奥義が続くなら、
私の人生はどうなるでしょうか。

聖書を見ると、戦争と迫害を通して世界福音化が起こったことが記されています。そこに福音を持った軍人が用いられました。特にダビデは、確実な伝道コンテンツを持って世界福音化に用いられました。ダビデが持っていた伝道コンテンツは何でしょうか。

1. 霊性と知性

ダビデは羊飼いのときから、みことばを黙想する奥義を持っていました。そして、賛美と祈りを味わいました。霊的世界を味わう霊性と、その中から出てくる知性、そして技能もありました。

2. 霊的な証拠

普段に霊的奥義を味わっていたダビデには、行く先々で証拠が現れました。神様の霊が臨み、行く先々で悪霊が逃げて行きました。ダビデは常に、このように神様がともにおられる証拠を持つ証人の祝福を味わいました。

Remnant が少しでも集中しながら、私に与えてくださった契約を整理するなら、その中で多くのことが見えるでしょう。そのときから、神様が私を通して生かされる空いたところが見えて、すべての人々を生かすコンテンツが出て来るでしょう。

契約の祈り

毎日、神様がともにおられることを味わうみことばの黙想と祈りの中で、証拠を持つ伝道者として勝利しますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

ダビデがあらかじめ征服したこと

Ⅰサム 18:7 女たちは、笑いながら、くり返してこう歌った。「サウルは千を打ち、ダビデは万を打った。」

新 498 番 罪の淵におちいりて (旧 275 番 罪の淵におちいりて)

- 聖句暗唱_Ⅰペテ 5:7-8
- 聖書通読_Ⅲヨハ 1 章

ダビデは他の人が見ることのできないことをあらかじめ見て、あらかじめ持ったことを味わいました。それゆえ、ダビデが受けたすべての苦しみは、伝道者の旅程に行くコンテンツとなりました。いったいダビデはこの旅程のコンテンツをどのように味わったのでしょうか。

1. 霊的な力と霊的な征服

ダビデはあらかじめ征服する霊的な力がありました。すでに羊飼いとして働きながら、霊的に大きな力を受けて味わいました。それだけでなく、彼は霊的な目が開いていました。ペリシテがゴリヤテを前面に出して攻めてきたときに、他の人のように慌てなかった理由があります。あらかじめ持って味わっていた霊的な力で国を生かしました。サウロ王が自分をねたんで、命を脅かしてきたときも、すべてを許された神様を認めて、すべて超えました。

2. 霊的サミット

神様はダビデを霊的サミットとして立てました。そのようなダビデが行くすべての道は、霊的旅程のコンテンツとなりました。神様がダビデに与えてくださった技能サミット、文化サミットの答えによって、世界を生かすようになりました。

Remnant は、幼いときから正確な福音と祈りを味わうことによって、霊的な根本を作らなければなりません。これから Remnant が行くすべての旅程は、全部、空いたところと死にゆくところを生かす伝道者の旅程となるでしょう。

契約の祈り

霊的な力を持って霊的サミットとなり、全世界 237 か国の空いたところと死にゆくところを生かす伝道者の旅程に行くことができますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。



現場を生かすには

神の霊がサウルに臨むたびに、
ダビデは立琴を手にとって、ひき、
サウルは元気を回復して、良くなり、
わざわざの霊は彼から離れた。Ⅰサム 16:23

この聖句を軽く考えてはいけません。
ほとんどの人は、うわべだけを見ます。
空いたところ、捨てられたところの人々全員が、
ここに関係しています。
しかし、これを隠します。

私たちは空いたところ、捨てられたところを見る目を
持たなければなりません。
そこを生かす力を養わなければなりません。